

2 第191回国会概観

(召集・会期)

第191回国会（臨時会）は、7月10日に行われた第24回参議院議員通常選挙を受け、8月1日に召集された。

会期は、召集日の衆参両院本会議において、8月3日までの3日間とする旨議決された。

開会式は、召集日の午後3時から、参議院議場で行われた。

(院の構成)

第24回参議院議員通常選挙等を受け、召集日（8月1日）の本会議開会時点における会派別所属議員数は、自民123、民進51、公明25、共産14、維新12、無ク5、希望5、日本3、沖縄2、各派に属しない議員2となった。

召集日の本会議では、議長及び副議長の選挙、常任委員長の選挙、特別委員会の設置（災害対策、沖縄・北方、倫理選挙、拉致問題、ODA、地方消費者、復興原子力）等が行われた。

議長及び副議長選挙では、無名投票の結果、第31代議長に伊達忠一君（自民）、第31代副議長に郡司彰君（民進）が当選した。同日、正副議長は、それぞれ所属会派を退会した。

なお、調査会の設置は行われなかった。

(活動等の概要)

今国会中、新規に提出された法律案及び条約はなかった。また、いずれも衆議院で継続審査となっていた法律案及び条約（内閣提出法律案11件、衆議院議員提出法律案54件、条約1件）は、全て、衆

議院で継続審査となった。

内閣総理大臣の所信表明演説は行われなかつた。

会期末の8月3日、本会議で閉会手続が行われた。